

2023年6月10日（土）国立国語研究所 多目的室
国立国語研究所共同研究プロジェクト
「危機言語」「イントネーション」合同研究発表会

宮古語諸方言での名詞句階層でみる複数性表現に関する 予備的調査報告

大島 一（国立国語研究所）
セリック・ケナン（国立国語研究所）

要旨：

- 宮古語の各方言において
 - 複数の複数形式が存在する
 - どの形式が使われるかは名詞句階層が関わる
=>方言間でどのようなバリエーションがあるか？
- 方言により非ヒト名詞にも複数形式が付く例も
=>非ヒト名詞にどれぐらい複数形式が付き得るか？
=>その時にどのような意味を表している？
- 本発表では
 - 複数形式に関する予備的調査の結果を報告する
 - 宮古語の方言間のバリエーションに関わる要因について整理を試みる。

0. 本発表の構成

1. 先行研究
2. 問題提起
3. 調査概要・調査結果
4. 考察
5. おわりに

3

1. 先行研究：宮古語諸方言の「複数」

- 池間西原（林2013:84-86）
 - -ta
 - 特定の人を表す名詞，もしくは話者の共感度の高い対象を表す名詞につき「Xおよびそれを中心とするグループ」という意味になる
 - 代名詞には -ta しかつかない
 - -mmi
 - 動物などにも用いることができ，均質的な集合を表す
 - どちらがつくのかは語彙的にほぼ決まっているが，両方とれるものもある
 - 主格助詞および接続助詞（=ga/nu）の選択と相関している（-taは-ga, -mmiは-nu）
 - zza-ta=ga munu「お父さん-PL=Gもの」
 - uibitu-mmi=nu munu「老人-PL=Gもの」

4

1. 先行研究：宮古語諸方言の「複数」

- 伊良部長浜（下地2018:144-146）
 - 近似複数 -ta
 - 固有名詞や、人間名詞の一部のみにつき、「～とその仲間」「～にまつわる人たち」という意味（近似複数）を表す
 - zjunzi-ta「ジュンジ-たち」、sinsii-ta「先生-たち」、jakusjo-ta「役所（の人）たち」
 - 一般複数 -mmi
 - 人間名詞：sinsii-mmi「先生-たち」、pžtu-mmi「人-たち」
 - ごく一部の動物名詞：maju-mmi「猫たち」、?tur-mmi「鶏-たち」、*žžu-mmi「魚たち」
 - !kan「カニ」、tur「鶏」、maju「猫」など、愛玩動物ないし一部の家畜、伊良部島の生活文化に密接に関わる動物
 - ※ sinsii-ta「先生と生徒（たち）」vs. sinsii-mmi「複数の先生たち」

5

1. 先行研究：宮古語諸方言の「複数」

- 下地皆愛（セリック2018:102）
 - 複数接辞は -ta と -nukjaa があり、どの接辞が使われるかはこの言語の名詞の階層性によって決まる
 - -ta：代名詞、指示詞、疑問詞の一部（誰、どこ、どれ）
 - ban-ta「私-PL」、ui-gama-ta「それ-DIM-PL」、too-ta「誰-PL」
 - -ta / -nukjaa：呼称可能名詞（固有名詞、目上の親族名詞など）
 - adza-ta, adza-nukjaa「兄-PL」、catcoo-ta, catcoo-nukjaa「社長-PL」
 - -nukjaa：その他の名詞
 - ututu-nukjaa (*ututu-ta)「弟妹-PL」、noo-nukjaa (*noo-ta)「何-PL」

6

1. 先行研究：宮古語諸方言の「複数」

- 城辺新城（王2023:109-113）

- 複数接辞として、-taa と -nukjaa がある。両者は「どんな名詞句に接続するか」という基準によって、使い分けられている
- 話者1：代名詞と指示代名詞は -taa のみとり、-nukjaa は不可。それ以外のヒト名詞は -taa も -nukjaa も取れる。動物は -nukjaa のみ可能。無生物には複数接辞はつかない
 - taroo-taa=ga / taroo-nukjaa=nu 「太郎という名前の人が」
 - ！「太郎とその仲間」（近似（連合）複数）の意味ではなく、両者とも累加（一般）複数の意味
 - maguro-nukjaa=nu 「マグロ（累加複数）」
 - ！マグロを代表とした、マグロと他の魚のグループを表すことができない

7

1. 先行研究：宮古語諸方言の「複数」

- 城辺新城（王2023:109-113）

- 複数接辞として、-taa と -nukjaa がある。両者は「どんな名詞句に接続するか」という基準によって、使い分けられている
- 話者2：-taa は代名詞，人間を指す指示詞，疑問名詞，呼称詞（目上の親族名詞，社会関係を表す名詞）につき，-nukjaa は疑問名詞，目下の親族名詞と一部の人間名詞につく
 - 話者1でみた「太郎たち」に関しては未調査
 - 動物および無生物も未調査
- 話者3：面接未調査だが，無生物に -nukjaa の例が確認された
 - toomorokosi-nukjaa=mai=du 「トウモロコシなんかも」

8

2. 問題提起

【前提】 先行研究のまとめ

- 宮古語のどの方言にも2つの複数形式がある
- その使い分けについては名詞句階層が関わる
 - （高い方は -ta, 低い方は -mmi / -nukjaa）
- 形式によって意味機能の違いも（伊良部長浜方言）

【問題提起】

- 2形式の使い分け：2形式とも使える場合の意味機能の違いは？
- 付加の範囲と機能：非ヒト名詞にも付加可能かどうか、その時の意味機能は？

9

2. 問題提起

【当調査の目的】

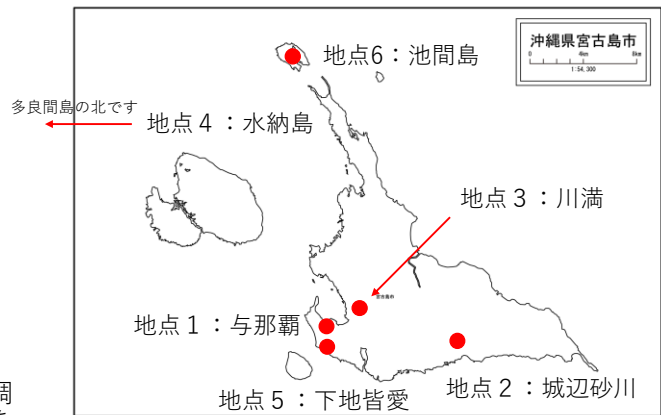
- 宮古語諸方言の複数形式のより詳細な意味記述
- 名詞句階層において非ヒト名詞に対しての実態調査
- 宮古島各地点での実態調査

10

3. 調査概要

調査概要：

- 日時：2023年3月中旬
- 宮古語6地点（面接調査）
- 地点／話者
 - 与那覇（男性、70年代）
 - 砂川（女性、70年代）
 - 川満（男性、70年代）
 - 水納（男性、80年代）
 - 皆愛（男性、70年代）
 - 池間島（男性、80年代）
- 調査内容：
 - 名詞句階層に基づいて作成した調査票の各項目に対して複数形式を取れるかどうか，取れた場合の意味を調査



3. 調査概要

調査票：名詞句階層に基づき以下の項目を用いた

カテゴリ	共通語語彙	カテゴリ	共通語語彙	カテゴリ	共通語語彙	カテゴリ	共通語語彙
代名詞	私	親族	祖父	動物	犬	虫など	ハエ
	君		祖母		猫		セミ
	お前／あんた		父		うさぎ		エビ
	あなた		母		インコ	食べ物	たまご
	彼		兄		カメ		肉
人間	彼女		姉	動物	ねずみ		ごはん
	男		弟		鳥	物など他	焼き魚
	女		妹		牛		教科書
	あのひと		子		豚		メモ帳
固有名	こども		孫		羊		靴下
	太郎		おじ	動物	ヤギ		机
	花子		おば		たぬき		椅子
職業	先生	親族	おい		きつね	物など他	石
	生徒		めい		さかな		車
	社長		いとこ		カツオ		パトカー
	店員		はとこ		アジ		お店

3. 調査概要

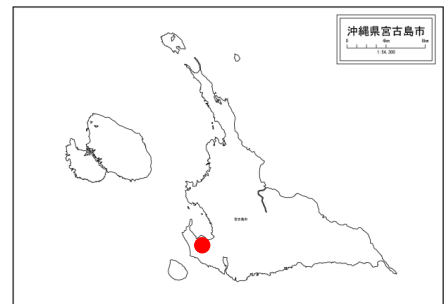
調査結果を報告するにあたって

- 名詞句階層の高い名詞に付く形式を[H形式]とする
- 名詞句階層の低い名詞に付く形式を[L形式]とする

13

3. 調査結果（与那覇）

- 複数形式
 - [H形式] -taa
 - [L形式] -nukjaa
- 非ヒト名詞（動物）
 - [L形式]付加可能
- 非ヒト名詞（もの）
 - [L形式]付加可能



14

3. 調査結果（与那覇）

- 人称代名詞，固有名，職業名： -taa
 - kari-taa「彼・彼女-PL」
 - taroo-taa「太郎-PL」
 - sinsii-taa「先生-PL」， sjatsjoo-taa「社長-PL」
- 親族名称：上下に従って -taa， -nukjaa
 - uja-taa「父-PL」， budza-taa「おじ-PL」
 - mmaga-nukjaa「孫-PL」
- 人間： -nukjaa， -taa
 - bikidumu-nukjaa「男-PL」
 - jarabi-taa / jarabi-nukjaa「児童-PL」

15

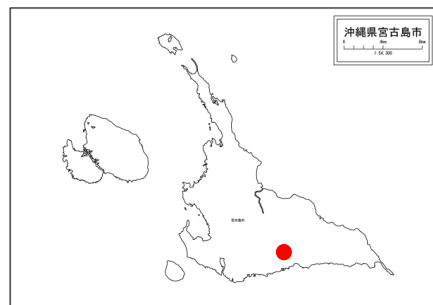
3. 調査結果（与那覇）

- 非ヒト名詞（動物）： -nukjaa
 - in-nukjaa「犬-PL」、 maju-nukjaa「猫-PL」
 - zzu-nukjaa「さかな-PL」， katsuu-nukjaa「カツオ-PL」
 - pav-nukjaa「ハエ-PL」， gaana-nukjaa「セミ-PL」
- 非ヒト名詞（もの）： -nukjaa
 - tunaka-nukjaa「たまご-PL」
 - ma₁-nukjaa「ごはん-PL」
 - kjookasjo-nukjaa「教科書-PL」， kuts₁sita-nukjaa「靴下-PL」
 - mattsj-a-nukjaa「お店-PL」

16

3. 調査結果（砂川）

- 複数形式
 - [H形式] -taa
 - [L形式] -nukjaa
- 非ヒト名詞（動物）
 - [H形式][L形式]とも付加可能
- 非ヒト名詞（もの）
 - [H形式][L形式]とも付加可能



17

3. 調査結果（砂川）

- 人称代名詞，固有名は -taa
 - vva-taa 「君-PL」
 - kai-taa 「彼-PL」， hanako-taa 「花子-PL」
- 親族名称：上下に従って -taa， -nukjaa
 - sjuu-ta 「祖父-PL」， anna-ta 「母-PL」
 - ututu-nukjaa 「弟-PL」
- 人間： -nukjaa
 - midum-nukjaa 「女-PL」， ffa-nukjaa 「こども-PL」

18

3. 調査結果（砂川）

- 職業は上下で使い分け，もしくは両方
 - sinsii-taa「先生-PL」対 siitu-nukjaa「生徒-PL」
 - sjatsjoo-taa / sjatsjoo-nukjaa「社長-PL」
 - sitsjoo-taa / sitsjoo-nukjaa「市長-PL」
 - patarakɿguna-taa / patarakɿguna-nukjaa「店員-PL」

19

3. 調査結果（砂川）

- 非ヒト名詞（動物）：-nukjaa（累加複数），-taa（近似複数。「～など（他の種類あり）」）
 - 動物：
 - maju-nukjaa「猫-PL」、maju-taa「猫-その他」
 - tuɿ-nukjaa「鳥-PL」、tuɿ-taa「鳥-その他」
 - usɿ-nukjaa「牛-PL」、usɿ-taa「牛-その他」
 - zzu-nukjaa「魚-PL」/ zzu-taa「魚-その他」
 - 虫：
 - pai-nukjaa「ハエ-PL」/ pai-taa「ハエ-その他」
 - gaara-nukjaa「セミ-PL」/ ?gaara-taa（言いにくい）

20

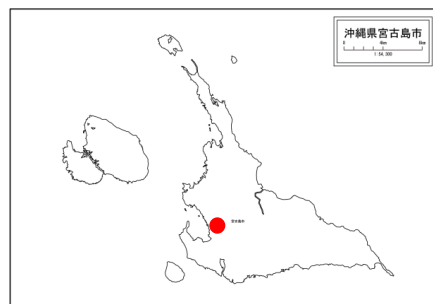
3. 調査結果（砂川）

- 非ヒト名詞（もの）：-nukjaa、-taa（近似）
 - 食べ物：
 - tunaka-nukjaa「たまご-その他」（tunaka-taaも同じ）
 - ma₁-nukjaa「ご飯-その他」 / ma₁-taa（?）
 - 物など：
 - sjumuts₁-nukjaa「本-その他」、sjumuts₁-taa「本-PL」
 - mattsj-a-nukjaa「お店-PL」 / mattsj-a-taa「お店-その他（色々な店）」

21

3. 調査結果（川満）

- 複数形式
 - [H形式] -taa
 - [L形式] -nukjaa
- 非ヒト名詞（動物）
 - [L形式]付加可能
- 非ヒト名詞（もの）
 - [L形式]付加可能



22

3. 調査結果（川満）

- 人称代名詞，固有名：は -taa
 - vva-taa「君-PL」， kai-taa「彼-PL」， taroo-taa「太郎-PL」
- 親族名称：上下に従って、-taa、-nukjaa
 - sjuu-taa「祖父-PL」
 - ututu-nukjaa「弟-PL」
- なお、目上の名詞に-nukjaaを付けると「軽卑」となる
 - sjuu-nukjaa（祖父-PL.軽卑）

23

3. 調査結果（川満）

- 人間： -nukjaa
 - bikiidum-nukjaa「男-PL」
 - midum-nukjaa「女-PL」
- 職業は上下に従って、-taa、-nukjaa
 - sinsii-taa「先生-PL」
 - sjatsjoo-taa「社長-PL」
 - seito-nukjaa「生徒-PL」

24

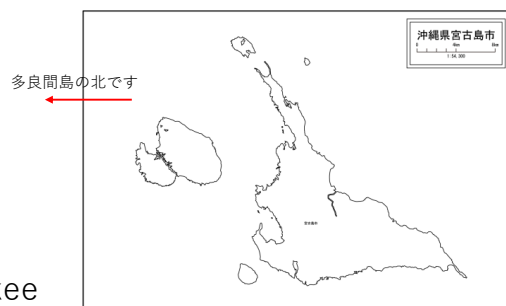
3. 調査結果（川満）

- 非ヒト名詞（動物）：-nukjaa（近似※、累加??）
 - ※ 近似では多数派制約（新永，2020:78）がかかる
 - in-nukjaa「犬-PL，犬-その他」
 - その一方で近似のみで、累加複数を単数形で示すもの
 - us₁-nukjaa「牛-その他」、us₁「牛-単/複」
 - zzu-nukjaa「さかな-その他」、zzu「さかな-単/複」
- 非ヒト名詞（その他）：-nukjaa（近似）
 - tunaka-nukjaa「たまご-その他」、ma₁-nukjaa「ごはん-その他」
 - pa₁-nukjaa「ハエ-その他」
 - kuts₁sita-nukjaa「靴下-その他」、ts₁kue-nukjaa「机-その他」

25

3. 調査結果（水納島）

- 複数形式
 - [H形式] -ta(a)
 - [L形式] (=nu/=ga) mme、(=nu/=ga) kee
 - 二重複数も：-ta=ga mme
- 非ヒト名詞（動物）
 - [L形式]付加可能
- 非ヒト名詞（もの）
 - [L形式]付加可能



26

3. 調査結果（水納島）

- 人称代名詞，固有名： -ta
 - vva-ta「君-PL」， taroo-ta「太郎-PL」
- 親族名称：上下に従って、-ta、-mme
 - otoo-ta「父-PL」， anna-ta「母-PL」
 - uttunu mme「弟-PL」， mjuinu mme「おい-PL」
- 目上に mme も可能だが、「軽卑・批判」を表し、複数に限らない
 - ujaga mme「親-軽卑／親-PL. 軽卑」
 - 逆に，目下に -taをつけると敬意：ffanu mme-ta「子ども-PL-敬意」

27

3. 調査結果（水納島）

- 人間：基本 mme、-ta も可
 - biki dunnu mme / biki dun-ta「男-PL」
 - mi dunnu mme / mi dun-ta「女-PL」
 - kanu pitunu mme「あの人-PL」
 - jarabinu mme「児童-PL」
- 職業：上下によって -ta、-mme
 - ただし，目上に -mme をつけると軽卑になる（複数に限らず）
 - sinsii-ta「先生-PL」、sjatsjoo-ta「社長-PL」、
 - sicjoo-ta「市長-PL」、sitsjoonu mme「市長なんか（軽卑）」
 - siitunu mme「生徒-PL」、tenin-mme「店員-PL」、

28

3. 調査結果（水納島）

- 非ヒト名詞（動物）：mme（複数，近似）

- us₁nu mme「牛-PL，牛-その他」

- 非ヒト名詞（魚、虫、もの）：mme（近似※）

mme はで近似複数で，累加複数は単数形で示す

- gaaranu mme「アジ-その他」（※アジ一種類なら単数）
- painu mme「ハエ-その他」， sjusjanu mme「セミ多種」
- kuganu mme「多種のたまご」、mainu mme「米主体でその他（麦など）」
- sjumuts₁nu mme「書物多種」， kuts₁sita-mme「靴下その他衣類」
- patokaa-mme「パトカーその他の車」， mattsjanu mme「色々なお店」

※「～-その他」は多数派制約が働く（主体でないといけない）

29

3. 調査結果（皆愛）

- 複数形式

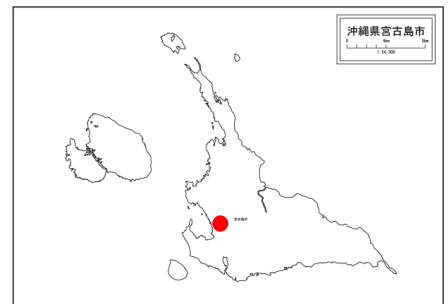
- [H形式] -ta(a)
- [L形式] -nukjaa

- 非ヒト名詞（動物）

- [L形式]付加可能

- 非ヒト名詞（もの）

- [L形式]付加可能



30

3. 調査結果（皆愛）

- 人称代名詞，固有名： -ta(a)
 - vva-ta「君-PL」、taroo-ta「太郎-PL」
- 親族名称：上下によって -ta、 -nukjaa
 - anna-ta「母-PL」
 - ututu-nukjaa「弟-PL」、ffa-nukjaa「子-PL」
- 職業：上下によって -ta、 -nukjaa だが、一部の名詞両方可能も
 - sinsii-ta「先生-PL」
 - tennin-nukjaa「店員-PL」
 - sitsjoo-nukjaa / sitsjoo-ta「市長-PL」
 - sjatsjoo-nukja: / sjatsjoo-ta「社長-PL」
- 人間： -nukjaa
 - biki-dun-nukjaa「男-PL」、jarabi-nukjaa「児童-PL」

31

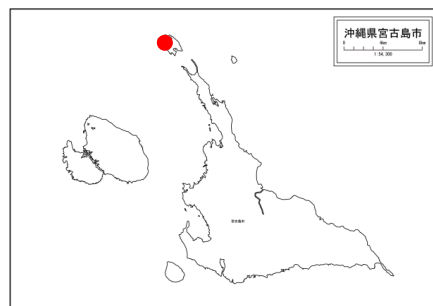
3. 調査結果（皆愛）

- 非ヒト名詞： -nukjaa（近似）
 - in-nukjaa「犬-その他」、maju-nukjaa「猫-その他」
 - us₁-nukjaa「牛-その他」（※「牛-PL」はダメで、主体は牛だが、馬なども含めてもよい）
 - zzu-nukjaa「さかな-その他」
 - mus₁-nukjaa「（毛）虫-その他」
 - ts₁kui-nukjaa「机-その他」
 - maccja-nukjaa「色々なお店」
- 非ヒト名詞の累加複数を表すなら単数形で「たくさんいる」などのように表現する

32

3. 調査結果（池間島）

- 複数形式
 - -ta
 - -mmi（軽卑，批判）
- 非ヒト名詞（動物）
 - [H形式][L形式]付加可能？
- 非ヒト名詞（もの）
 - 付加不可能



33

3. 調査結果（池間島）

- 固有名：-ta、-mmi（軽卑，批判）
 - taroo-ta「太郎-PL」 /
 - taroo-mmi「太郎-軽卑」（※悪いことをして「太郎め！」のような意味）
- 親族名称：目上 -ta，目下 -ta, -mmi（軽卑，批判）
 - ozii-ta「祖父-PL」，suzja-ta「兄-PL」，itsifu-ta「いとこ-PL」
 - uttu-ta「弟-PL」 / uttu-mmi「弟-軽卑」
 - mmaga-ta「孫-PL」 / mmaga-mmi「孫-軽卑」
 - mjuui-ta「おい・めい-PL」 / mjuui-mmi「おい・めい-軽卑」

34

3. 調査結果（池間島）

- 人間： -ta, -mmi
 - kanu hitu-ta / kanu hitu-mmi 「あのひと-PL」
 - jarabi-mmi 「こども-PL」
- 職業： -ta, -mmi（軽卑）
 - sinsii-ta 「先生-PL」 / sinsii-mmi 「先生-軽卑」
 - siitu-ta 「生徒-PL」 / siitu-mmi 「生徒-軽卑」
 - huganmaibitu-ta 「社長-PL」 / huganmaibitu-mmi 「社長-軽卑」

35

3. 調査結果（池間島）

- 非ヒト名詞（動物）： -mmi、 -ta
 - innu-mmi 「犬-PL」（※他動物との近似複数では言えない）
 - tui-ta 「鳥多種」
 - hinzja-ta 「羊-PL」
 - zzu-ta 「多種の魚」（※累加複数では言えない）
- 非ヒト名詞（もの）：（複数形式付加不可）
 - 無生物には複数形式が付かない模様

36

3. 調査結果（まとめ）

地点	与那覇	砂川	川満	水納	皆愛	池間
[H形式]	-taa	-taa	-taa	-ta	-ta(a)	-ta
[L形式]	nukjaa	nukjaa	nukjaa	mme, kee	nukjaa	mmi
二重複数	×	×	×	✓	×	×
軽卑用法	(未詳)	(未詳)	✓	✓	(未詳)	✓
非ヒト名詞 (動物)	[L形式]	[H形式] [L形式]	[L形式]	[L形式]	[L形式]	[L形式] (一部)
非ヒト名詞 (もの)	[L形式]	[L形式] [H形式]	[L形式]	[L形式]	[L形式]	×

37

3. 調査結果（近似用法）

- 「非ヒト名詞-nukjaa」について（皆愛方言）

- in-nukjaa「犬-近似」

in-**nukjaa**=nu=du=u=tii a₁-kkaa bets₁=mai=**du** mattsj=u:=dara

犬-その他=nom=foc=居る=quot 言う-cnd 別=inc=**foc** 混ざる.cvb=ipf=sfp

「『インヌキヤーヌドゥー』と言ったら（必ず）別も混ざっているんだ」

- tu₁-nukjaa「鳥-近似」

ironna tu₁=nu=du uu=ti=nu baa=saai nnja

色んな 鳥=nom=foc 居る=quot=gen 訳=sfp fil

「色んな（=何種類もの）鳥がいるってことだ」

38

3. 調査結果（近似用法）

- 「非ヒト名詞-nukjaa」について（皆愛方言）

- nukja:の「近似用法」には2つのケースがある

A: in-nukjaa「犬-その他」=>犬が属している上位概念「家畜」の他の個別種類

B: tun-nukjaa「鳥-その他」=>「鳥」という上位概念に属する複数の個別種類

- 名詞の意味を上位概念として捉えるか、下位概念として捉えるかによってAかBの用法が決まるか？

- zzu-nukjaa「魚-その他」／gaara-nukjaa「鰻-近似」はほぼ同意（前者に鰻も混ざっていれば）

39

3. 調査結果（近似用法）

- 「非ヒト名詞-nukjaa」について（皆愛方言）

- nukjaaによって参照される「上位概念」はどのようなものか？（そもそも「上位概念」でいいのか？）

- tunaka-nukjaa「卵-その他」について

tunaka=tsjaaka	ara-dana	bets ₁ =nu	jasai=mai	noo=mai
----------------	----------	-----------------------	-----------	---------

卵=だけ	cop-neg.cvb	別=gen	野菜=inc	何=inc
------	-------------	-------	--------	-------

pazzj=u:	munu=u=du	tunaka-nukjaa=nu=du	arj=u:
----------	-----------	---------------------	--------

入る.cvb=ipf	物=acc=foc	卵-その他=nom=foc	ある.cvb=ipf
------------	-----------	---------------	------------

「卵だけではなくて、別の、**野菜も何でも**入っているものに『トゥナカヌキャヌドゥ アリュウ』（と言う）」

40

3. 調査結果（近似用法）

- 「非ヒト名詞-nukjaa」 について（皆愛方言）
 - -nukjaaによって参照される「上位概念」はどのようなものか？（そもそも「上位概念」でいいのか？）
 - tunaka-nukjaa「卵-その他」について
ちなみに「卵の種類（ウズラの卵、鶏の卵）」の読みは許容されない

41

3. 調査結果（近似用法）

- 「非ヒト名詞-nukjaa」 について（皆愛方言）
 - -nukjaaによって参照される「上位概念」はどうやって決まるか？（そもそも「上位概念」でいいのか？）
 - ma₁-nukjaa「米-その他」
 - 「豆、粟」などが他に入っている
 - 米の種類（「赤飯」「白ご飯」「玄米」など）では許容されない
 - kuts₁sita-nukjaa「靴下-その他」
 - 靴下と「身に着けるもの」は他に入っている
 - 靴下だけの種類（「白い」「赤い」「青い」等）では許容されない

42

4. 考察

[基本的なルール]

- 階層の高いもの（人称代名詞，目上親族）：-ta(a)【H形式】
- 階層の低いもの（目下親族，動物，非生物）：-nukjaa, mme, -mmi【L形式】

[累加複数（一般複数） or 近似複数（～たち，～その他）]

- ヒト名詞，階層の高いもので唯一無二のもの：近似複数の意味「～たち」
- 複数いるようなヒト名詞および非ヒト名詞：累加複数もしくは近似複数の両方の可能性？

43

4. 考察

[ヒト名詞におけるH,L形式の応用]

- 職業：
 - -ta(a) のみ（与那覇）：sinsii-taa「先生-PL」，siidu-taa「生徒-PL」
 - 上下関係によりH形式・L形式使い分け（他地点）：
 - sinsii-taa「先生-PL」対 siitu-nukjaa「生徒-PL」など
- 親族名称
 - 目上親族に**L形式を付けた軽卑用法**（川満，水納島，池間島）
 - sjuu-taa「祖父-PL」/ sjuu-nukjaa（敬意が下がる）
 - ✓ 大神方言も同様：ichiro:-ta「イチロー-たち」/ ichiro:=nu ke:「イチローのやつら？」（金田，2023:87）
 - L形式の付いた目下親族に**H形式を付けた敬意表現**（水納島）
 - ffanu mmetaa「子ども-PL-敬意」
 - 目下親族でもH形式が付き、L形式は軽卑用法（池間島）
 - uttu-ta「弟-PL」/ uttummi「弟-軽卑」

44

4. 考察

[非ヒト名詞]

- 一般にL形式を用いて累加複数のみ (?) (与那覇)
 - in-nukjaa「犬-PL」, zzu-nukjaa「さかな-PL」, kjookasjo-nukjaa「教科書-PL」
- L形式で累加複数, H形式で近似複数に (砂川)
 - maju-nukjaa「猫-PL」 / maju-taa「猫-その他」
- L形式で近似複数, 累加複数は単数で (川満, 水納島, 皆愛)
 - us₁-nukjaa「牛-その他」 / us₁「牛-単/複」
- 累加か近似かよくわからない, またそのモノが身近でない, 非生物は言えないなど (池間島) : innu-mmi「犬-PL」 (※他動物との近似複数では言えない), tui-ta「鳥多種」, zzu-ta「多種の魚」 (※累加複数では言えない)

45

5. まとめ

✓ (他地点を対象とした) 先行研究と同じく

- 各地点において2つ (以上) の複数形式がある
- これら形式は名詞句階層の高い方につくもの (H形式) と低い方につくもの (L形式)

【今回の調査での発見】

- ヒト名詞: 名詞句階層への付き方は流動的な場合もあり、目上親族にH形式, 目下親族にL形式のみならず, 尊/卑でH/L形式が使われることも観察された
- 非ヒト名詞: 広範囲でL形式が付き得、近似複数 (～その他) を表す地点も

46

5. まとめ

《今後の課題》

- 何に注目して宮古語の複数形式を調査するか？
 - 複数形式のInventory
 - 名詞句階層による使い分け
 - 二重複数の有無（水納）
 - 軽卑用法の有無、敬意用法の有無
 - うち単数用法も可能かどうか（水納）
 - 非ヒト名詞への付加の有無
 - 付加なら：累加か近似
 - 近似なら：具体的にどのような意味的機能
 - 近似なら：数の割合が関わるかどうか（minority、半々、majorityなど）

47

参考文献

- 金田章宏（2023）「宮古語大神方言 助辞na: の複数性をめぐって」『琉球の方言』46号，法政大学沖縄文化研究所.
- 下地理則（2018）『南琉球宮古語伊良部島方言』，くろしお出版.
- 新永悠人（2020）「北琉球奄美大島湯湾方言の名詞・代名詞複数形の機能とその通言語的な位置づけ」『言語研究』157, 71-112, 日本言語学会.
- 林 由華（2013）『南琉球宮古語池間方言の文法』，博士論文，京都大学大学院文学研究科.
- 王 丹凝（2023）『南琉球宮古語城辺町新城方言の文法』博士論文，九州大学.

48

謝辞：

- 国立国語研究所 共同研究プロジェクト「消滅危機言語の保存研究」（プロジェクトリーダー：山田真寛）
- 日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究（C）「複数性の本質を求めて：統一的な枠組みで捉えた日本語諸方言における「ら」の意味用法」（20K00562）